

明治安田生命



## NEWS RELEASE

報道関係各位

(1枚目/全13枚)

2014年1月29日

公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

# 2014J3リーグ 開催概要 特別協賛社に「明治安田生命保険相互会社」が決定 ～ 開幕カードも決定！ ～

Jリーグは、2014年3月9日(日)に開幕する「J3リーグ」の開催概要を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

Jリーグは1993年の開幕より一貫して、「豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達への寄与」という理念を具現化するため、総合型スポーツクラブを全国各地に増やしてきました。2014年からは、J3リーグを創設することで、Jリーグの理念を広げることのできるクラブを11増やし、Jリーグ全体で51のクラブにまで拡大することができました。「J3リーグ」の創設は、国内のスポーツシーンにおいては今までにない画期的な取り組みとなります。

また、J3リーグの「タイトルパートナー」として、明治安田生命保険相互会社(取締役 代表執行役社長 根岸秋男/以下明治安田生命)にご協賛いただくこととなりました。JリーグはJ3リーグの創設により、スポーツを通じた地域社会の活性化やコミュニティの再生を果たすべきであると考えています。明治安田生命は「新しい生命(いのち)を包み込む優しいゆりかご」のようなサービスを企業イメージとしており、地域において果たすべき社会責務という点で共鳴したことがご協賛の契機となりました。

J3リーグに特別参加することが決まった選抜チームの概要や、J3リーグのテレビ放送権契約などについても、別紙の通り決定いたしました。記念すべき開幕節については、FC琉球 vs Jリーグ・アンダー22選抜の試合をスカパー！で生中継いたします。詳しくは次頁以降の資料をご参照ください。

報道関係の皆様におかれましては、本大会の報道にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

— 記 —

### ■J3リーグ 開催概要 発表事項

#### <J3リーグに関する事項>

- 協賛社
- タイトルマーク/ロゴ
- 開幕カード

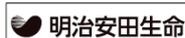
#### <J3リーグ参加チームに関する事項>

- JFA/Jリーグ U-22選抜チーム 概要
  - ・監督
  - ・ユニフォーム
  - ・チーム運営方法

以上

明治安田生命 J3 LEAGUE

J3リーグタイトルパートナー



J3リーグオフィシャルパートナー



J3リーグオフィシャルブロードキャスティングパートナー



スポーツ振興パートナー





2014 J3リーグ

タイトルパートナー 明治安田生命保険相互会社



#### ■ J3リーグ タイトルパートナー

明治安田生命保険相互会社 Meiji Yasuda Life Insurance Company

【代表者】	取締役 代表執行役社長 根岸 秋男
【所在地】	〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1
【創立】	1881年7月9日
【主な事業】	生命保険業

#### ■ J3リーグ タイトルパートナー契約 締結の理由

明治安田生命保険相互会社は「地域社会への貢献と環境への配慮」を行動規範に掲げ、お客さまとともに暮らす社会の健全かつ持続的な発展に努め、社会貢献や環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

そのなかで今回、「地域に根ざしたスポーツクラブを核として、豊かなスポーツ文化を醸成する」という「Jリーグ」の理念と、全国47都道府県のすべてに営業拠点を備え、各地域のお客さまに保険商品・サービスを提供している当社の「地域社会への貢献」という理念との間に相通じる部分があると考え、契約の締結に至りました。

今後、当社は「J1」「J2」「J3」の各リーグおよび加盟クラブとのパートナーシップを通じ、地域社会や子どもの健全育成への貢献に加え、新たなお客さまとの接点の拡大に向けた取組みを展開していきます。

#### ■ 今後の取り組み

○「子ども向けサッカー教室」の開催  
「Jリーグ」および加盟クラブの協力のもと、全国各地域にてサッカー教室を開催

○「Jリーグ応援キャンペーン(仮称)」の実施  
当社営業職員の活動を通じて、お客さまに「Jリーグ」や各加盟クラブの魅力を伝え、お客さまとともに「Jリーグ」を応援する活動を実施

※詳細については、明治安田生命保険相互会社ホームページやリリース等にて改めてご連絡します



2014 明治安田生命 J3リーグ  
その他のパートナー企業

■ J3リーグ オフィシャルパートナー

アディダス ジャパン株式会社 adidas Japan K.K

【代表者】 代表取締役 ポール・ハーディステイ  
 【所在地】 106-0032 東京都港区六本木一丁目9番10号 アークヒルズ仙石山森タワー  
 【創立】 1998年2月19日  
 【主な事業】 アディダス・リーボック・ロックポート・ブランド製品等の生産、  
 輸出入、販売、またそれに付帯する一切の事業

株式会社モルテン Molten Corporation

【代表者】 代表取締役社長 最高経営責任者 民秋 清史  
 【所在地】 〒733-0013 広島県広島市西区横川新町1-8  
 【創立】 1958年11月1日  
 【主な事業】 競技用ボールとスポーツエキップメントの製造と販売  
 自動車用関連部品の製造と販売  
 医療・福祉・健康機器の製造と販売  
 産業資材の製造と販売  
 親水機材の製造と販売

日本航空株式会社 Japan Airlines Co., Ltd.

【代表者】 代表取締役社長 植木 義晴  
 【所在地】 〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目4番11号 野村不動産天王洲ビル  
 【創立】 1951年8月1日  
 【主な事業】 定期航空運送事業及び不定期航空運送事業  
 航空機使用事業

■ J3リーグ オフィシャルブロードキャスティングパートナー

スカパーJSAT 株式会社 SKY Perfect JSAT Corporation

【代表者】 代表取締役 執行役員社長 高田 真治  
 【所在地】 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-14  
 【創立】 1994年11月10日  
 【主な事業】 有料多チャンネル事業  
 宇宙・衛星事業

■ スポーツ振興パートナー

独立行政法人日本スポーツ振興センター JAPAN SPORT COUNCIL

【代表者】 理事長 河野 一郎  
 【所在地】 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町10-1  
 【創立】 2003年10月1日(日本体育・学校健康センターから移行)  
 【主な事業】 スポーツ振興のための助成業務  
 スポーツ振興投票業務  
 国立競技場等の運営及びスポーツの普及・振興に関する業務  
 国際競技力向上のための研究・支援業務  
 災害共済給付業務及び学校安全支援業務 ほか



**2014 明治安田生命 J3リーグ  
リーグ名称・タイトルマーク/ロゴ**

■ **リーグ名称**    2014 明治安田生命 J3リーグ  
                          (英字表記:2014 MEIJI YASUDA J3 LEAGUE)

■ **タイトルマーク/ロゴ**

◆フルカラー

◆モノトーン(アミ)    ◆モノトーン(ベタ)

▼英文ロゴ表記タイプ

■ **J3リーグ タイトルマークロゴ** \*TM表記が必要です。

背景色もしくは柄(写真等)で視認性が悪くなる場合は白クリをつけてご使用ください。その際は「明治安田生命ロゴ」[TM]「J3 LEAGUE」の文字を「白スキ」で表現してください。

◆フルカラー



◆モノトーン(アミ)    ○0%    ●55%    ●100%



◆モノトーン(ベタ)    モノトーン(アミ)による再現が不可能な場合に限り、使用が認められます。



▼英文ロゴ表記タイプ

MEIJI YASUDA J3 LEAGUE	フルカラー	MEIJI YASUDA J3 LEAGUE
MEIJI YASUDA J3 LEAGUE	モノトーン(アミ)	MEIJI YASUDA J3 LEAGUE
MEIJI YASUDA J3 LEAGUE	モノトーン(ベタ)	MEIJI YASUDA J3 LEAGUE

■ **J3リーグタイトルロゴ** \*TM表記が必要です。

\*ロゴ単体で使用する際、J3リーグロゴ右上部にTM表記が必要です。

明治安田生命 J3 LEAGUE™

明治安田生命 J3 LEAGUE™

▼英文ロゴ表記タイプ

MEIJI YASUDA J3 LEAGUE™

MEIJI YASUDA J3 LEAGUE™

表示サイズに応じ、「TM」表記の大きなタイプを使用出来ます。

■ J3リーグ タイトルマーク / マークロゴ使用色

M100%+Y100%	BL80%
DC156	DC546
PANTONE 185C	◆明治安田生命ロゴのフルカラー表示時の使用色
	BL100%

※報道にあたっては上記のリーグ正式名称、タイトルマーク/ロゴをご使用いただきますよう、お願い申し上げます。なお、リーグ名称をご使用いただく際、字数制限により正式名称の使用が難しい場合に限り、「明治安田生命J3」または「明治安田J3」の略称表記をご使用ください。

※タイトルマーク/ロゴのデータは報道資料に同封いたしました CD-R 内のデータをご活用ください。なお、マーク/ロゴの使用はスポーツ報道の範疇においてのみ無償にてご使用いただけます。